



このマークは社会福祉協会の「社」を図案化し、「手」とりあって、明るくあわせな社会を建設する姿を表現しています。

いわき市 社会福祉協議会だより

第128号
平成30年9月20日発行
編集・発行

社会福祉法人
いわき市社会福祉協議会
いわき市平字菱川町1番地の3
(いわき市社会福祉センター内)
TEL0246-23-3320 FAX0246-35-5031
ホームページ <http://www.iwaki-shakyo.com>
メールアドレス master@iwaki-shakyo.com

平成30年度 福島県共同募金会 赤い羽根共同募金運動スローガン 優秀賞作品

笑顔の輪 それはみんなの募金から

いわき市立大野中学校1年 草野 わかなさん



市内各地での募金活動

目次

今年も共同募金にご協力をお願いいたします……………	2
役立てました！共同募金……………	3
報告します 平成29年度事業報告・決算	
避難行動要支援者マップ作成事業……………	4～5
ボランティア活動センター通信……………	6
社協通信……………	7
地区協議会だより……………	8

愛ちゃんと希望くん



© 中央共同募金会

今年も共同募金にご協力をお願いいたします



社会福祉法人
福島県共同募金会
いわき市共同募金委員会

会長 宇佐美 忠一

毎年、市民の皆さまには、共同募金にご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

今年も10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金が地域の皆さまや、多くの団体のご協力をいただき展開されます。

お寄せいただきました募金は、民間の社会福祉事業を営んでいる団体の施設整備や、小規模作業所等の運営支援、さらには災害時の救援活動支援、被災者への見舞金等に配分されています。

また、歳末たすけあい募金は、支援を必要としている方々が安心して新しい年を迎えることができるよう、年末に実施している募金です。

いわき市共同募金委員会では、民間の社会福祉事業や地域福祉活動への助成を通し、制度の狭間にある様々な福祉課題の解決に向けて支援するとともに、誰もが住み慣れた地域で暮らし続ける社会を目指して、関係機関との連携・協働により、福祉のまちづくりの努めて参りますので、皆さまの温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



平成30年度 いわき市の目標額

赤い羽根共同募金 5,316万1,000円
歳末たすけあい募金 2,592万6,000円

- 赤い羽根共同募金は、一戸あたり500円を目安としております。
 - 歳末たすけあい募金は、一戸あたり300円を目安としております。
- 共同募金は民間社会福祉施設、団体の施設整備や福祉事業に配分することを目的として、使いみちの計画を立ててから行う計画のため、目標額が設定されています。



共同募金(歳末たすけあい募金を含む)は、社会福祉法に定められている民間の募金活動です。10月1日から3月31日まで全国一斉に行われます。

“ありがとう”メッセージ

障害児通所支援 チャーヴ
(送迎用車両整備事業)

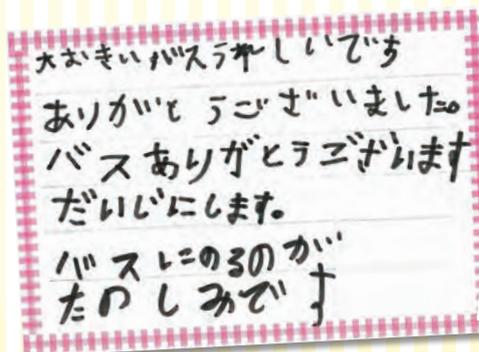


© 中央共同募金会

私たちは、高校生までの児童を対象に、集団生活を通して基本的な生活習慣の取得などを目的にサービスを提供している事業所です。

今回、小型バスを整備できたことで、効率の良いサービスが提供できるようになりました。

今後は、児童と保護者との交流事業などでの活用も検討しており、支援の幅を広げていきたいと思っております。ありがとうございました。



役立てました！共同募金

平成
29年度

赤い羽根共同募金 5,316万1,788円

歳末たすけあい募金 2,592万6,921円

お寄せいただいた募金は、福島県共同募金会に集められ、配分委員会の審議を経て、市内の福祉施設や福祉団体などへ配分される仕組みになっています。



© 中央共同募金会

●赤い羽根共同募金の使われ方●

いわき市には、総額 4,636万円が配分されました。

① 安心して利用しやすい福祉施設づくりとして12施設へ2,119万円が配分されました。(単位：万円)

受配施設名	配分額	配分金の使途	受配施設名	配分額	配分金の使途
いわき学園	300	送迎用車両整備事業	セカンドハウスわくわく	144	施設外壁修繕事業
チャーむ	300	送迎用車両整備事業	エルファロ 創造空間	123	椅子・テーブル整備事業
ポポロ	300	製パン機器整備事業	フルクテン	83	配達・販売用車両整備事業
自立生活きらきら	286	送迎用車両整備事業	ピースフルかべや	67	駐車場整備事業
ふれんず北山	242	送迎用車両整備事業	てらす	25	小規模障がい者施設運営費
若葉台保育園	224	北側トイレ修繕事業	まごころワークたんぼぼ	25	小規模障がい者施設運営費

② 市町村社会福祉協議会活動を推進するために2,503万円が配分されました。(単位：万円)

受配団体名	配分額	配分金の使途
いわき市社会福祉協議会	2,503	地域福祉活動・在宅サービス事業など

③ 非常災害や緊急事態に対する見舞金として罹災者に14万円が贈られました。(単位：万円)

受配団体名	配分額	配分金の使途
災害見舞金	14	火災や水害の罹災者への見舞金(火災14件)

●歳末たすけあい募金の使われ方●

いわき市には、総額 2,057万円が配分され、市内の低所得者世帯などの皆さまへ届けられました。(単位：万円)

配分などの区分	配分額	配分金の使途
見舞金	1,270	生活困窮世帯(822世帯)* 在宅のひとり暮らし高齢者、障がい者、ひとり親世帯など
地域福祉事業	787	防水シート(180世帯)や高齢者世帯への健康情報カレンダー配布、児童養護施設入所者お年玉支給など

“ありがとう”メッセージ



社会福祉法人慈育会 若葉台保育園 (北側トイレ修繕事業)

この度、児童用トイレの修繕工事を実施することができました。

修繕前のトイレは、段差も多く、床がタイルになっており、滑りやすく危険が伴い、付添い等の配慮が必要でしたが、バリアフリーになり、便器も洋式になったことで、子どもたちも安心してトイレに行けるようになりました。

ありがとうございました。



実施した主な事業

- **緊急連絡カード(兼)医療情報キット配備事業**
配備者数：7,774人
- **つどいの場創出支援事業の実施**
市内231箇所 実施回数：3,041回
延参加者数：45,020人
- **子育てサロン事業**
実施箇所数：21カ所
実施回数：242回
延参加組数：2,558組
- **地域子育て支援拠点事業**
延利用者数：大人 4,727人
子ども 5,105人
相談件数：102件

報告します

平成29年度事業報告・決算

第3次地域福祉活動計画に基づき、「誰もが住み慣れた地域で安全で安心して暮らし続けることができるまち いわき」の実現に向けて、関係機関・団体などとの協働のもと地域に密着した福祉サービスの拡充に努めるとともに、適正な予算執行に努めました。

地域福祉事業

- **住民支え合い活動づくり事業**
市内13地区に第2層協議体設置
- **住民支え合い事業**：市内15地区指定
- **小地域福祉活動**
市内18行政区(4,361世帯)指定
- **避難行動要支援者マップ作成事業**：10カ所
- **いわき・ふれあい・ふくし塾運営事業**
卒塾者数：42人

いわき市屋内遊び場

延利用者数：大人 21,770人
子ども 23,458人

たすけあい子育てフードバンク事業

登録件数：37件
● **車椅子同乗移送用自動車の貸し出し**
利用件数：187件

ボランティア活動センター事業

ボランティア相談件数：35件

児童・生徒向け福祉体験プログラム

延参加児童・生徒数：6,456人

サマーショートボランティアスクールの実施

参加学校数：11校
参加生徒数：72人

災害ボランティア活動センターの運営

延ボランティア活動者数：241人

福祉総合相談センター事業

心配ごと相談 相談件数：291件

無料法律相談 相談件数：45件

ふれあい相談 相談件数：674件

日常生活自立支援事業 (あんしんサポート)

日常生活自立支援事業 契約件数：25件(利用人数79人)

各種貸付事業

生活資金 貸付件数：142件

(総額) 210万6,000円

生活福祉資金 貸付件数：135件

(総額) 3,050万2,000円

被災者支援事業

生活支援相談員の配置

生活支援相談員配置状況：11人
対象世帯数：170世帯

延訪問状況：5,041件

交流会実施回数：112回

募金運動の推進

赤い羽根共同募金運動

募金実績額：5,316万1,788円

歳末たすけあい運動

募金実績額：2,592万6,921円

福祉人材確保事業

福祉の仕事相談会 相談件数：31件

ホームヘルプセンター事業

在宅福祉サービス事業の実施

在宅福祉サービス事業

居宅介護支援事業：2,545人

訪問介護事業：876人(8,847回)

訪問入浴介護事業：583人

(2,421回)

予防訪問介護事業：511人

(2,976回)

予防訪問入浴介護事業：1人(1回)

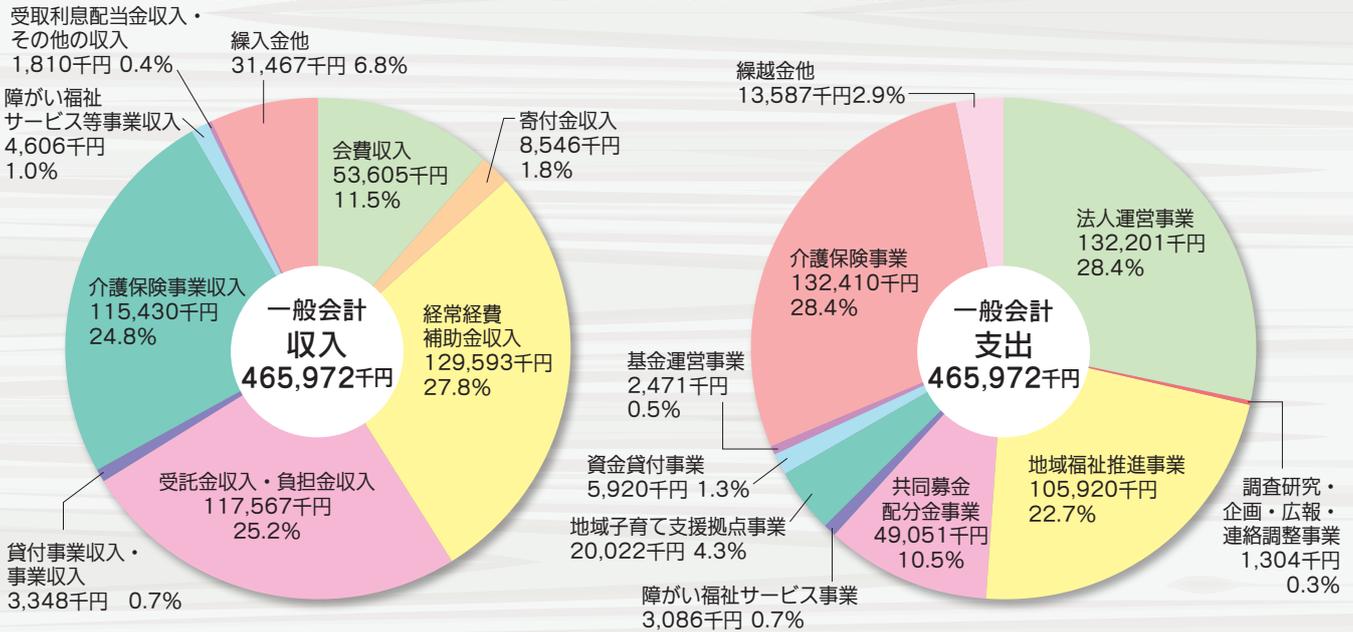
身体障がい者訪問入浴サービス事業

延利用者数：166人(704回)

障がい福祉サービス事業

延利用者数：204人(1,786回)

平成29年度 収入・支出のあらまし



避難行動要支援者マップ作成事業

避難行動要支援者マップ作成事業（市受託事業）は、地域の関係機関・団体等の協力を得ながら災害時に援護を要する方や日常的に支援を必要とする方（緊急連絡カード（兼）医療情報キッドを配備している世帯等）の住宅や、避難所の場所、周辺の活用可能な医療・福祉施設等、避難方法、地域の支援者の方等を標記した地図を作成し、地域住民が自主的に支え合いながら、支援していく仕組みづくりを進めるものです。

今年度は、市内11地区において懇談会を開催し、住民の方々の参加により話し合いの場を持ち、マップづくりを行っています。

日頃からの見守りでつながる支え合い



常磐地区



遠野地区

■平成30年度マップ作成地区一覧

平	沼ノ内区	四 倉	新町地区
小名浜	永崎地区	遠 野	入定地区
勿 来	錦町大倉3区	小 川	桐ヶ岡地区
常 磐	矢津団地 栄田1・2区	好 間	上好間下組3区
		田 人	石住地区
内 郷	内町地区	川 前	山下谷地区

ボランティア活動センター通信

市内12校から98名が参加！

第28回サマージョイント ボランティアアスクールを開催！！

夏休み期間を利用し、高校生の皆さんに、市内の福祉施設等で自主的にボランティア活動を体験する機会を提供し、人との出逢いや体験を通して、「自分自身の生き方・人間や社会を見つめる力」を育み、自分たちの住む地域社会の現状や課題を理解していただくことを目的に開催しました。

今年、市内の48福祉施設等において、開校式・閉校式を含めた5日間の体験活動を行いました。

開校式では、福島高等専門学校 学生有志で組織しているボランティア団体のNEWSTAR 021 代表の清水晴彦さんから、「僕たちができるボランティアって？」と題し、団体を立ち上げた経緯や活動紹介の他に、自身のボランティア活動を始めたきっかけや、活動を通して見えてきたことなどのお話をいただき、ボランティア活動に対する意欲を高めることができました。

最後に、この活動の場をご提供いただき、温かく受け入れてくださいました福祉施設及びボランティア団体の皆さまに、心より感謝申し上げます。



開校式における講話
NEWSTAR 021 代表の清水晴彦さん



保育所での活動の様子

★活動先のご紹介 (福祉施設・保育所・ボランティア団体)

特別養護老人ホーム いわさき荘	特別養護老人ホーム サニーポート小名浜	特別養護老人ホーム 寿限無
特別養護老人ホーム ハートフルなこそ	特別養護老人ホーム パライソごしき	特別養護老人ホーム 楽寿荘
老人保健施設 小名浜ときわ苑	老人保健施設 サンライフゆもと	養護老人ホーム 徳風園
軽費老人ホーム 悠々の里	通所介護施設 白鳥の里デイサービスセンター	救護施設 やしおみ荘
障がい者支援施設 あとりえ北山	障がい者支援施設 アライブ	障がい者支援施設 いわき光成園
障がい者支援施設 かがやき	障がい者支援施設 キッズじゃんけんぼん	障がい者支援施設 自由空間
障がい者支援施設 セカンドハウスわくわく	障がい者支援施設 つばさ	障がい者支援施設 なないろくれよん小名浜
障がい者支援施設 なないろくれよんテイルーム	障がい者支援施設 野の花ホーム	障がい者支援施設 はまぎく荘
障がい者支援施設 福島整肢療護園	障がい者支援施設 ポポロ	
障がい者支援施設 ミント	独立行政法人 国立病院機構いわき病院	
あさひ保育所	東田保育園	泉保育所
小島保育園	菊田保育所	窪田保育所
下川保育所	常磐第一保育園	白土保育園
高久保育園	滝尻保育所	豊間保育所
永崎保育所	錦保育所	久之浜保育所
御厩保育所	本町保育所	好間保育園



いわき市社会福祉協議会(カンガルーひろば、屋内遊び場いわきずもりもり)
いわき市ボランティア連絡協議会(いわき点訳グループ、いわき声の奉仕グループ、いわき手話サークル、要約筆記いわきサークル)

★参加高等学校

いわき光洋高等学校	磐城桜が丘高等学校	いわき総合高等学校	磐城第一高等学校
磐城農業高等学校	いわき翠の杜高等学校	小名浜高等学校	平商業高等学校
勿来高等学校	東日本国際大学附属昌平高等学校	湯本高等学校	四倉高等学校

(敬称は省略させていただきました)

社協通信

第44回 いわき市総合社会福祉大会開催のお知らせ

いわき市といわき市社会福祉協議会の共催により、福祉施設・団体・ボランティアなど福祉関係者及び市民の方々が一堂に会して、いわき市の福祉を高めていく「いわき市総合社会福祉大会」を開催いたしますので、ぜひご参加ください。

日時 平成30年11月14日（水）午後1時30分から

会場 いわき芸術文化交流館アリオス 大ホール（いわき市平字三崎1番地の6）

内容 ◆表彰・感謝状贈呈

◆記念講演

演題：『(仮)当事者・家族・精神科医の三つの立場を経験した私からお伝えしたいこと』
～こころの病気を抱えた方とその家族を地域で支えるために～

講師：(医) 峻凌会 やきつべの^{みち}径診療所 児童精神科医 ^{なつかり}夏刈 ^{いくこ}郁子 氏

★詳しくは、地域福祉課まで ☎23-3320

平成30年度

「いわき市ボランティアフェスティバル」開催のお知らせ

ボランティア団体や市民活動を通して、誰もがボランティア活動に参加できる地域社会づくりについて、考え、体験、交流していただく機会とするため、「いわき市ボランティアフェスティバル」を開催いたしますので、ぜひご参加ください。

日時 平成30年10月28日（日）午前10時から午後2時30分

会場 いわき市社会福祉センター 5階 会議室（いわき市平字菱川町1番地の3）

内容 ◆講演

演題：「共に生きるふだんのくらしと支え合い～ボランティアではないボランティア」

講師：高橋 由紀雄 氏、高橋 なつゑ 氏、盲導犬 ベルタ号

◆ボランティア交流会

ボランティア団体のブース展示やワークショップ、活動紹介の時間があります。

また、施設の授産製品販売も行います。

★詳しくは、ボランティア活動センターまで ☎38-6631（直通）

いわき市老人クラブ連合会からのお知らせ！

シルバーフェア2018「芸能祭・創作展」を開催します

シルバーフェアは、高齢者が自主的に日ごろの活動の成果を発表できる祭典です。唄や踊りを披露する「芸能祭」と手工芸作品や書道作品等を披露する「創作展」を開催しています。

市内在住の60歳以上の方で、芸能祭で踊りの成果を発揮したい！多くの方に心を込めて作った作品を見ていただきたい！と思われた方は、お気軽にお問い合わせください。

★ 芸能祭 ★

開催日 平成30年11月1日（木）

場所 いわき市文化センター
大ホール

★ 創作展 ★

展示期間 平成30年12月17日（月）から12月21日（金）

展示場所 いわき産業創造館ラトブ6階
企画展示ホール

★詳しくは、地域福祉課内 いわき市老人クラブ連合会事務局まで ☎ 24-5313（直通）

地区協議会だより

市内13地区(平、小名浜、勿来、常磐、内郷、四倉、遠野、小川、好間、三和、田人、川前、久之浜・大久)に地区協議会を設置し、『誰もが住み慣れた地域で安全で安心して暮らし続けることができるまち いわき』を基本理念に、地域住民の福祉ニーズに合ったさまざまな事業を実施しています。

◆勿来地区協議会 (ふれあい農業体験)



農業を通じた世代間交流を目的に、5月から50名の参加で、さつまいもや大根を育てています。

10月には、収穫祭を行い、育てた野菜で豚汁やさつまいもごはんを作り、住民同士の交流を深めています。

◆詳しくは、勿来地区協議会 ☎63-2111代まで

◆常磐地区協議会 (湯〜らり温泉めぐり事業)



高齢者同士の交流を目的に、いわき湯本温泉旅館協同組合の協力により開催しています。

今年度は104名の参加者を4つの

班に分け、月1回、季節行事や簡単な体操と入浴を行い、温泉旅館めぐりを楽しんでいます。

◆詳しくは、常磐地区協議会 ☎43-2111代まで

◆小川地区協議会 (子育てサロン事業)



子育て中のお母さんたちのリフレッシュを目的に、6月から参加者6組で毎月1回小川公民館で開催しています。

7月には、草野心平記念文学館へ行き、絵本や紙芝居の読み聞かせ、シャボン玉等をしてみんなで楽しい時間を過ごしました。

◆詳しくは、小川地区協議会 ☎83-1111代まで

◆久之浜・大久地区協議会 (児童福祉スクール)

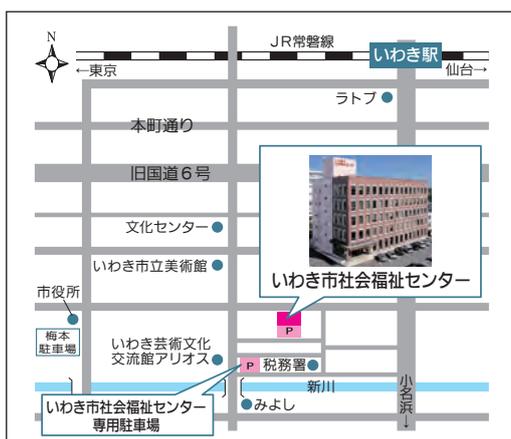


福祉への理解と関心を高めることを目的に、久之浜第一小学校3年生(26名)と久之浜第二小学校3・4年生(6名)を対象に開

催しました。

特別養護老人ホーム翠祥園を訪問し、歌や演奏を披露したり昔遊び等をして入所者と交流を深めました。

◆詳しくは、久之浜・大久地区協議会 ☎82-2111代まで



編集後記

赤い羽根共同募金運動は、市民主体の「国民たすけあい運動」として、昭和22年に始まりました。近年では、大規模災害等への支援など、幅広く活用されています。「困ったときはお互いさま」のキモチが全国に広がりますように…。
広報委員一同

皆さまの声をお待ちしております!

いわき市社会福祉協議会では、市民の皆さまの声をお待ちしております。手紙、電子メールでお気軽にお寄せください。

住所：いわき市平字菱川町1番地の3 (いわき市社会福祉センター内)
ホームページ▶ <http://www.iwaki-shakyo.com>
メールアドレス▶ master@iwaki-shakyo.com



いわき市社協ホームページ

「いわき市社協だより」の作成経費として、皆さまからの寄付金・会員会費及び共同募金配分金を使用させていただいております。

